

# 具体的に何をやるの？

## ① 自然・景観の保全と再生管理

利用者による登山道の踏圧や荒廃、自然改変、無秩序な踏み分け道等で、劣化してしまった植生、湿原、お花畑等の再生活動やそれらを未然に防ぐ保全活動の実践。

- 外来種対策
- 登山道等施設管理手法の研究
- 湿原保全再生
- 各種専門講座の開設

## ② 新しい時代の仕組みづくり

山小屋の尿処理問題など各地域がバラバラに発注するのではなく、発注元を一元化できれば経費の削減が可能になります。

これまでのルールや取り決めを見直し、新しい環白山時代にふさわしい組織や事業の最適化を目指します。

- 尿処理
- 登山道の維持管理
- 集中と選択による事業の最適化
- 地域連絡会

## ③ ローカルルールの策定と実践

登山施設の整備や維持管理、自然・景観の保全再生、持続可能な地域振興やエコツアーのあり方などに関して、広く関係者の意見を聞き、環白山でのローカルルールを策定し、関係機関や企業、研究者等の協力を得て、実践していく。

- 登山道や避難小屋の整備と維持管理に関するガイドラインの作成
- エコツアー実施（企画、受け入れ）に関するルールづくり

## ④ 環白山オープンユニバーシティー構想

白山を守り、活かし、伝えていくために高等教育機関や専門家にも積極的に地域に関わっていただき、地域の人たちにも分かりやすく、参加、協働しやすい調査研究を促す構想です。

- 白山利用動態調査
- エコツアーリズム、環境教育プログラムの開発、提供
- 植生、登山道モニタリング調査
- 地域再生、公園管理、白山の歴史文化、マーケティング等の調査研究
- 先進事例、他地域事例の調査研究
- 研修生、大学生などの受け入れ
- 知見を活かしたアドバイス

## ⑤ 白山の文化・暮らしの保全と再生

白山麓には独特の、また共通の文化が受け継がれ、息づいています。しかし、社会変化の波の中で形を変え、消えていくものも少なくありません。

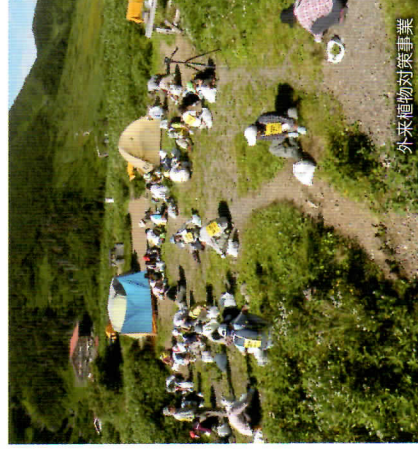
それらを受け継ぎ、また伝えていくことが、白山麓に住む人々の願いです。

貴重な地域資源の保全と再生を、地域外の人達と連携しながら実現します。

- 住民主体の取り組みへの支援
- 若者への伝承活動支援
- こどもへの体験活動支援研究

## 活動内容の例

自主事業	受託事業
外来植物対策事業	子どもパークレンジャー事業
地域活性化PR事業	登山者カウンター設置事業
施設維持管理事業	中宮サブレンジャー事業
湿原保全対策事業	外来植物防除事業
普及啓発活動	登山者巡視維持管理事業
	北部登山道保全事業
	市ノ瀬サブレンジャー事業



外来植物対策事業



登山者カウンター設置事業・外来植物防除事業



子どもパークレンジャー事業



湿原保全対策事業

地域活性化PR事業

会員募集中! 詳しくは事務局まで